

グラフィックデザイン 4カ月目発表資料

土神藁太郎 収穫祭2026

— 共感する顧客との接点づくりを目的とした広告提案 —



目次

- 01 / Project Background (制作背景)
- 02 / Logo Proposal (ロゴのご提案)
- 03 / Brand Direction Exploration (ブランド方向性の検討)
- 04 / Visual Concept Development (イメージボード比較)
- 05 / Brand Applications (広告展開)
- 06 / Project Reflection (まとめ)

01 Project Background

制作背景

01

Project Background

制作背景

ー 土神藁太郎とは ー

- ・新規の農園ブランド
- ・自然農法による米・野菜作りやわら細工を展開
- ・手間ひまかけて手作業で作物を育てるため、

大量生産は難しく、価値観に共感する顧客との接点づ

くりが課題

- ・収穫祭を入口とした広告の提案



02 Logo Proposal

ロゴのご提案

Logo制作

土神藁太郎様

Brand Guideline

ブランドの世界観

— 自然の循環とともに生きる —

Brand Guideline

Brand Overview

ブランド概要

— 土神藁太郎とは —



土神藁太郎は、自然の循環とユーモア、そして人の心の豊かさを大切にする農的空間クリエイターです。
米や野菜を育てるだけでなく、稲わら、籾殻、米ぬかななどの副産物も無駄にせず活用し、自然からいただいた恵みを再び自然へ還していくことを目指しています。
化学肥料や農薬に頼るのではなく、地域にある資源を活かしながら、自然と対話するように作物を育てます。
収穫されたお米は食卓へ。
稲わらはしめ縄やわら細工へ。
農地は人を癒す体験の場へ。
土神藁太郎が育てているのは作物だけではありません。
人と自然とのつながり。
人と人とのご縁。
そして未来へ受け継がれる豊かな循環です。

Brand Guideline

Brand Philosophy

大切にしている想い

— 循環のなかにある豊かさ —



黄金にゆれる秋の田畑。

風はやわらかく、土のにおいを運んでくれる。

稲穂はまるで、ありがとうを知った人のように、深く頭を垂れている。

畑には、大地に抱かれて育った命たち。

まあるくて、あたたかいその重さに、人は安心を思い出す。

夕暮れの空は茜色。

帰る鳥の声を聞きながら、誰かの食卓へ向かう豊かさが、今日も静かに運ばれていく。

たくさんでなくていい。

あたたかな食卓を囲むたび、にぎやかな笑い声が響き渡り、心まで満たされるような豊かさを届けたい。

お米も。

野菜も。

わら細工も。

農業体験も。

そのすべては、笑顔と人と自然をつなぐためにある。

Brand Guideline

Purpose

存在意義

－ 自然と人を、もう一度つなぐ －

土神藁太郎は、自然の循環の中で生きる喜びや豊かさを伝え、人と自然、人と人とのつながりを育みます。



Brand Guideline

Mission

使命

－ 自然の循環と農的空間の力で、 人々の心を照らす －

お米や野菜を育てること。

わら細工をつくること。

農業体験を開催すること。

執筆や講演をすること。

あらゆる活動を通じて、人生の坂道に
いる人々にも、自然の循環の中で生き
る力と安らぎを届けます。



Brand Guideline

Vision

目指す未来

— 1000年後の心豊かな暮らしに
つながる、種をまく —

自然と調和した農業を実践し、
循環する暮らしの価値を次世代
へ受け継ぐ。

そして、多くの人が心豊かに生
きられる社会を育んでいきます。



Brand Guideline

Value

大切にする価値観



01 自然に学ぶ

自然を支配するのではなく、自然の営みに寄り添う。

02 循環を生み出す

稲わら、粃殻、米ぬかまで活かし、無駄のない循環を育む。

03 命を慈しむ

作物も、人も、いきものも、すべての命を尊重する。

04 ご縁を大切にする

出会った人とのつながりを宝物として育てる。

05 ユーモアを忘れない

笑えるくらい馬鹿らしく、楽しく、わくわくしながら生きる。

06 丁寧に向き合う

手間を惜しまず、一つひとつに心を込める。

Brand Guideline

Brand Keywords

土神藁太郎のキーワード



- 循環
- 自然
- 癒し
- 調和
- ご縁
- 手仕事
- わら細工
- 農業体験
- ユーモア
- 感謝
- 豊かさ
- 持続可能性
- 目の前の人との感動の共有
- 収穫の喜び

LOGO & VARIATIONS



Brand Guideline

Logo Concept

命の循環をかたちに。

ー 自然と人を、もう一度つなぐ ー



こちらのロゴは、無限大の「循環」を中心に据えたシンボルです。

自然の中で育まれたお米は人を満たし、その稲わらは新たな手仕事へと姿を変えます。

そしてまた大地へと還り、次の命を育む。

そんな終わりのない循環を象徴しています。

また、自然と人、人と人とのご縁がつながり、広がっていく様子も表現しています。

手仕事の温かさや、農的空間がもたらす癒し、そして土神藁太郎らしい遊び心を大切にしながらデザインされています。

しめ縄かざりの八の字は、末広がりを意味し、永久的な発展と繁栄を象徴する縁起の良い形です。

1000年後まで続く自然と人との営みを志す土神藁太郎にピッタリのモチーフです。

Brand Guideline

Logo Concept

命の循環をかたちに。

ー 自然と人を、もう一度つなぐ ー



Brand Guideline

Logo Concept

命の循環をかたちに。

－ 大地の循環と手仕事 －



こちらのロゴは、土の温かさや風の軽やかさなどの自然を感じ、「循環」を表現したシンボルです。
藁太郎の文字は、「あっぱれ」という名前の縁起の良い和文フォントを使用し、ひたすら丁寧に自然と向き合う温かい人間味を表現しています。

Brand Guideline

Logo Concept

命の循環をかたちに。

— 大地の循環と手仕事 —



Brand Guideline

Logo Concept

命の循環をかたちに。

— 自然の中で、一粒の命が輝く —



一粒の粳を慈しみながら育てた土神藁太郎のお米は、食べる人の心とカラダの糧となります。

下方向の横線は、田んぼや畑などの大地を表現し、上方向の放射線は命が輝く光をイメージしています。

こちらのロゴは、若い方や海外の方にも好まれやすいスッキリとした印象のロゴです。

Brand Guideline

Logo Concept

命の循環をかたちに。

— 自然の中で、一粒の命が輝く —



Brand Guideline

Logo Concept

命の循環をかたちに。



ー 自然と人を、もう一度つなぐ ー



こちらのロゴは、無限大の「循環」を中心に据えたシンボルです。

自然の中で育まれたお米は人を満たし、その稲わらは新たな手仕事へと姿を変えます。

そしてまた大地へと還り、次の命を育む。

そんな終わりのない循環を象徴しています。

また、自然と人、人と人とのご縁がつながり、広がっていく様子も表現しています。

手仕事の温かさや、農的空間がもたらす癒し、そして土神藁太郎らしい遊び心を大切にしながらデザインされています。

しめ縄かざりの八の字は、末広がりを意味し、永久的な発展と繁栄を象徴する縁起の良い形です。

1000年後まで続く自然と人との営みを志す土神藁太郎にピッタリのモチーフです。

03 Brand Direction Exploration

ブランド方向性の検討

03

Project Direction

ブランド方向性の検討

- ・「手仕事感」「遊び心」「目の前の人と一緒に、収穫の喜びを分かち合う感動」の要素を入れてほしいとご要望。

- ・シンボルマークとロゴタイプの組み合わせを5提案。

- ・クライアントは、最終的に2案の方向性で迷われていた。

- ・見た目の好き嫌いで判断するのではなく、そのロゴがどんな世界観や顧客体験をイメージさせるのかをもとに判断していただくため、ブランドの世界観を整理する必要があった。

A案



B案



04 Visual Concept Development

イメージボード比較

04 Visual Concept Development

イメージボード比較

A案

自然との共生や手仕事の温かみを重視
自然素材や実りの風景。「感謝」「循環」



B案

人との交流や収穫祭の楽しさを重視
収穫体験やイベントの賑わい。「農的空間の魅力」





Brand Direction

ブランドの方向性決定

土神藁太郎が目指すのは

単なる農業イベントではなく、

“自然と人をつなぐ”ブランド



BRAND CONCEPT

めぐる、実り。
めぐる、笑顔。

人と人をつなぎ、自然の恵みに感謝しながら、
実りを分かち合う。
自然と笑顔が循環する体験を届けます。



COLOR PALETTE



TEXTURE / MATERIAL



KEY WORDS

自然 循環 調和 笑顔 感謝 つながり 遊び心



心に残る一日が、
人生を豊かにする。



05 Applications

廣告展開

Brand Logo



Concept

めぐる、実り。めぐる、笑顔。

土と人をつなぎ、自然の恵みに感謝する心を未来へ。
藁太郎は、わら細工や農作物づくりを通して、
人と人が笑顔でつながる場を作ります。

Brand Colors



Typography

あっぱれ
藁太郎

紹明朝体
めぐる、実り。
めぐる、笑顔。

Circe
TSUCHIGAMI
WARATAROU

Brand Vision

1000 年後の心豊かな暮らしにつながる、種をまく。

A3 Poster (仮)



Design Keywords

自然 つながり
体験 感謝 楽しさ

SNS Icon



Web Site(LP)



Nobori Flag



Rice Bag Package



06 Project Reflection

まとめ

06 Project Reflection

まとめ

- ・イメージボードで決定した方向性をもとに、ロゴをブラッシュアップ。
 - ・ロゴマークには、自然の循環と人とのつながりを表現した無限大のしめ縄のモチーフを採用。
 - ・カラーや書体も、自然との共生や手仕事の温かみが伝わるように統一。
 - ・SNSでブランドを知り、ポスターやLPで収穫祭への参加を決定し、当日はのぼり旗で世界観を体験する。体験後も、米袋のパッケージを通じてブランドとのつながりが続くように設計。
- 【感想】 イメージボードを用いて世界観を整理し、ブランドにふさわしい方向性を共有したうえで、デザインへ落とし込みました。この経験を通じて、デザインは見た目を整えるだけでなく、ブランドの価値や想いを整理し、伝える役割があることを改めて学ばせていただきました。土上藁太郎様の大切な想いが、これから多くの方に届き、未来へ受け継がれていくことを心より願っております。



THANK YOU